

**新型コロナウイルス関連のビジネス向け支援制度・行政命令
(ケンタッキー州)**

☆各支援項目名をクリック頂くと、個別概要のご説明ページに移動することができます。

■ルイビル住宅機会・小企業地域開発融資基金

・ルイビル住宅機会・小企業地域開発融資基金 小規模事業者継続融資 (LHOME Small Business Continuity Loan)

<https://www.lhomeky.org/small-business-continuity-loan>

■ルイビル地域財団

・ワン・ルイビル : COVID-19 対応基金 (One Louisville: COVID-19 Response Fund)

<https://www.cflouisville.org/one-louisville/>

**ルイビル住宅機会・小企業地域開発融資基金 小規模事業者継続融資
(LHOME Small Business Continuity Loan)**

実施主体	施策	ウェブサイト
ルイビル住宅機会・小企業地域 開発融資基金 (LHOME)	融資 (ローン)	https://www.lhomeky.org/small-business-continuity-loan

概要
小規模事業者向けの融資策で、他の支援策への橋渡しとして機能することを目的としている。12ヵ月満期の無金利融資で最大2万5,000ドルとなる。

施策の要点
<p>【融資内容・条件】</p> <ul style="list-style-type: none"> 12ヵ月が満期の無金利融資で、申請後3～5日以内に最大2万5,000ドルの融資受領が可能。 期限到来時に一括返済が必要となるが、12ヵ月間返済を延期できる。 借主はファイナンシャルコーチングを受け、終了後90日以内に他の財政支援策を申請する必要がある。 他の支援が確保され、融資の早期返済に使用された場合、期限前払いの罰則は発生しない。 融資の満期までに他の財政支援が確保できない場合、融資は利息率5.0%でさらに4年間の延期が可能になる。同じく早期返済が行われた場合前払いの罰則は発生しない。 <p>【申請要件】</p> <ul style="list-style-type: none"> 中小企業でローンを受ける資格を得るには、次の基準を満たすこと。 従業員（フルタイム）が10人以下であること。 COVID-19の経済危機により企業が直面する緊急事態を示すこと。 企業がジェファーソン郡に所在していること。 2020年3月1日現在、ルイビル都市圏収益委員会との取引が良好であること。 ファイナンシャルコーチングを受け、終了後90日以内に他の財政支援を受けることに同意すること。

対象企業・団体に関わる要件			
法人形態	法人歴	売上高	従業員数
民間企業	規定なし	規定なし	10名以下

申請に関わる情報

【申請期間】

2020年4月2日～

【申請リンク】

<https://www.lhomeky.org/small-business-continuity-loan>

【寄付について】

<https://www.paypal.com/donate/?token=AS4rKaB72FrZP4W5HUuFMQfr1Bbz9sEWYM9ZdrbPVvmhRVMQsvKmJhMW51prHfIiow5mrW&country.x=US&locale.x=US>

留意事項

なし

問い合わせ先

【ルイビル住宅機会・小企業地域開発融資基金（LHOME）コンタクト情報】

<https://www.lhomeky.org/contact>

ワン・ルイビル : COVID-19 対応基金
(One Louisville: COVID-19 Response Fund)

実施主体	施策	ウェブサイト
ルイビル地域財団	補助金	https://www.cflouisville.org/one-louisville/

概要

新型コロナウイルスの影響を受けた非営利団体を財政的に支援するための補助金。補助金は毎週、慈善団体、非営利団体、企業や政府部門の代表を含む会員から成るワン・ルイビル基金委員会によって提供される。

施策の要点

【非営利団体向け補助金】

- ルイビル地域財団は、ワン・ルイビル基金委員会の指示の下、COVID-19 が発生するルイビル地域の最前線で活動する組織へ支給する補助金を管理する。
- 資金は委員会の現在の優先事項と最も密接に連携する事業を行う組織に支給される。地域の変化するニーズに対応する為、優先事項は変化し得る。
- 組織は非営利団体、健全運営がなされている 501(c)(3)の公共慈善団体、または同団体から財政支援を受ける慈善プロジェクトでなければならない。
- 組織は次の州内の群のうち少なくとも 1 か所でサービスを提供すること : Bullitt, Jefferson, Oldham and Shelby Counties in Kentucky and Clark, Floyd, and Harrison Counties in Indiana

【個人向け補助金】

- ルイビル地域財団は、この COVID-19 の集団発生によって影響を受ける個人向けにサービスを提供するため、集まった資金の一部をルイビル都市圏の行政府に分配する。
- これらの資金は復興・地域サービス局 (The Office for Resilience and Community Services) によって管理され、COVID-19 の影響を受ける家庭を支援するために使用される。
- 各地域の担当窓口に通話をして、通話によるスクリーニングプロセスを開始すること。
- 詳細、地域の担当窓口については、Metro311 か (502) 574-5000 に電話をするか、ホームページにアクセスし確認をすること。 <https://louisvilleky.gov/government/neighborhood-place>
- 補助金額は、個別の相談の中で決定される。

【補助金の使途】

- COVID-19の影響を最も受ける個人へサービスを提供する
- イベントの中止、サービスの提供を支援するボランティアの不足、リモートワークやソーシャルディスタンスを含むCOVID-19の拡散を遅らせるよう計画された公衆衛生対策に応じるための機器の不足などに直面する、重要なサービスを提供する非営利団体の不足を補う。
- 補助金額は、個別の相談の中で決定される。

対象企業・団体に関わる要件

法人形態	法人歴	売上高	従業員数
非営利団体・個人	なし	なし	1名以上

申請に関わる情報

【申請期間】

2020年4月3日～

【申請リンク】

https://cflouisville.formstack.com/forms/one_louisville_covid19_response_fund_application

【寄付について】

[https://cfl.iphiview.com/cfl/DonorsFundholders/AccountInformation/tabid/495/dispatch/accountselection_id\\$281928_hash\\$2deaa6fb85c13529941773b9d0f23951919895a5/Default.aspx](https://cfl.iphiview.com/cfl/DonorsFundholders/AccountInformation/tabid/495/dispatch/accountselection_id281928_hash2deaa6fb85c13529941773b9d0f23951919895a5/Default.aspx)

【申請方法】

- 提出が完了すると申請のコピーが e-mail で送られる。(スパムメールフォルダーも確認すること)
- 申請は提出後から1ヵ月は有効とみなされる。
- 申請は毎月1回のみとすること。1ヵ月が過ぎる前に組織や組織のニーズが大きく変わる場合は、COVID-19@cflouisville.org まで変更を伝えること。
- 補助金が承認された場合、組織の代表者/CEO に連絡が行く。
- 多数の申し込みがあるため、残念ながら選考から外れた申請者には却下の連絡は届かない。
- 助成金の授与者の累積表はワン・レイビルのウェブサイトにて確認ができる。

留意事項

- 補助金を受け取る組織は補助金同意書に署名をし、30日以内に委員会に報告書を提出することに同意をする必要がある。

問い合わせ先

【ルイビル地域財団のEメールアドレス】

covid-19@cflouisville.org

【免責条項】

本資料で提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用ください。ジェットロでは、できるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本資料で提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェットロは一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。行政府からの支援措置、行政措置は変更があり得ますので、最新の内容がご利用される方が直接、各行政政府にご確認されるようお願い致します。